DEWEY

No.152 (October)

Season Book ハロウィン

だんだんと寒くなってきましたね。校内でもだんだんセーターやブレザーを着ている生徒が増えて来て、
季節の流れを感じます。さて、校内では学園祭も終わり、いよいよハロウィンですね。
皆さんはハロウィン、どう過ごしますか？家族と家で過ごしたり、
仮装して街に出かける人もいるかもしれません。
今回のDEWEYでは、図書委員DEWEY係が選んだハロウィンにぴったりな本を何冊かご紹介します。
それではみなさん、ハッピーハロウィン～

『ハロウィーンがやって来た』

晶文社
レイ・ブラッドベリ　著
伊藤　典夫

ハロウィーンの夜に集まった8人の少年たち。魔女、猿人、ガーゴイル、骸骨、乞食、死神、ミイラ男、多種多様な少年たち。だが、９人目の少年「ピプキン」が〈死神〉によって〈未知の国〉に連れ去れてしまう。８人の少年は、どこか愉快な案内人〈マウンドシュラウド〉と共に、ハロウィーンの起源〈過去〉を知りに、「ピプキン」を連れ戻しに〈未知の国〉へ向かう。

個人的に、この本の愉快な感じの文体は好きです。どうして死神は鎌を持つのか？　なぜミイラ男はハロウィーンに出て来るのか？　そんな事が少しでも分かるのではないでしょうか。

『マイ・ヴィンテージ・ハロウィン』

株式会社グラフィック社　マリオン・ポール

本書は、主にハロウィンにまつわる話や事柄を紹介しています。ハロウィンには何故、仮装をするのか？　悪戯の起源は？　そんな事柄を紹介したり、クモやコウモリが何故ハロウィンの象徴的な存在なになったのか？　知りたければ、本書を読んでみると良いかもしれません。図書室にて所蔵しています。

NO PRINT
NO PRINT

『魔女の旅々』

SBクリエイティブ　白石定規　著
あずーる　絵

史上最年少の14歳で魔術試験に合格した主人公のイレイナが、
魔女として、様々な国を旅する出会いと別れの物語です。
現在アニメ化もされており、何かと話題な作品です。
明るい話もあれば、それとは反対にかなり鬱なエピソードも
あり、様々な世界観を楽しむことができます。
他にもこの作品の魅力は、
ここに書ききることができないくらいたくさんあります。
百聞は一見に如かず。ぜひ読んでみてください！

～アニメ情報～

AT-X　毎週金曜　21:00～
TOKYO　MX　毎週金曜　22:30～
BS11　毎週金曜　23:00～

ABEMA　毎週金曜　22:00～

絶賛放送中!!

『上司のための印象10倍アップ服装術―読むだけで
仕事に活きる「服選び」「着こなし」「身だしな
み」』
小池恵子　東洋経済新聞社

10月といえば衣替えから始まりハロウィンで終わるように
何かとファッションに関連した行事が多いように思います。
この本は服装とそれに対して人々が抱く
印象について丁寧に書いてあり、
興味深い話も豊富で服装だけでなく
様々なことにも活用できると思います。
ファッションについて悩んでいる方、
後輩との接し方に悩んでいる方は読んでみても
良いのではないのかと思います。

NO PRINT
NO PRINT
NO PRINT

特集「あの人に訊く」

先月号では、まったくと言っていいほど時間がなかったため、
先生方へのインタビューができませんでしたが、今月号からまた
インタビュー企画をを再開していきます。
今回は、社会科の教員であり、高校野球部の顧問を務めていらっしゃる
林　晃之介先生に取材しました。

林先生には、「戦争まで」「ファシズムの教室ーなぜ集団は暴走するのかー」
の二冊を紹介していただきました。

『戦争まで』加藤陽子　朝日出版社

Q,まずはこの本のあらすじを教えてください。

この本は東京大学文学部で近代政治史を教える著者の
加藤陽子さんが実際に中高生と共に行った講義をまとめた
ものです。全体のテーマは「戦争をめぐって近代の日本人
は、いかなる選択をしてきたのか」について。
世界が日本に「どちらを選ぶのか」を問いかけてきた３つ
の交渉事「満州事変から国際連盟脱退にかけて、リットン
調査団の報告書が日本に示したこと」
「なぜ日独伊三国軍事同盟締結を急いだのか、その背景」「戦争前夜の日米
交渉」を取り上げて、当時の日本はどういった交渉を行い、どういった妥協を
したのか、そして当時の日本がとった選択がなぜ「歯がゆい」ものになって
しまったのかについて考えていくものです。まだ中学の歴史で近現代を
習っていない中学生には少し難しい内容かもしれないのですが、
中3以上の人達は一度習った出来事が出てきますので理解を深めてみてください。

NO PRINT

Q,この本のおすすめのポイントを教えてください。

中高生に向けての講義ではあるものの、加藤さんは上から「教えてやる」
のではなく、中高生と対話しながら、フラットな関係で君たちと同じ中高生に
真剣勝負を挑んでいるところがオススメのポイントです。
だからこそ中高生の君たちに読んでほしいと思った。

Q,この本を読んでほしいと思った理由、この本から学べる事を教えてください。

歴史は暗記科目で教科書に書いてある出来事をただ覚えればよいものだという
概念を覆してほしいと思っています。この本を通して、教科書に書かれている
出来事は必然として起きたわけではなく、その時々の人々の交渉、
選択や過程があって形作られていることを知ることで、これからの時代を生きる
君たちが今後直面する選択、交渉の中で難しい点はどこか、争点が見えにくく
なる点はどこかについて考えるきっかけを作ってくれたらなと思い推薦しました。

『ファシズムの教室―なぜ集団は暴走するのか―』
田野 大輔　大月書店

Q,この本のあらすじを教えてください。

この本は今年出たばかりの、かなり話題になった本です。
神戸にある甲南大学で歴史社会学を教える著者の
田野大輔さんが実際に大学で行った「ファシズムの体験学習」
をまとめたものです。これも歴史の授業で習いますが、
そもそもファシズムとは、個人の存在よりも社会や国家の
ほうを重く考えて、個人の自由をおさえる主義です。
白シャツをジーンズにインした２５０人以上の
若い男女が整列し、「ハイル、タノ！」（田野、万歳！）と叫ぶ。
胸には変なマークが描かれたガムテープを全員がつけている。
場所は大学の構内。彼らはいちゃつくカップルを取り囲み、「リア充爆発しろ！」と大声で責め立てる。（もちろんカップルはサクラですよ）これが実際に授業で行われたことなんですよ。ナチスの時代のドイツは独裁者ヒトラーが絶対的権力を握り、国民を無理やりに従わせていたというイメージでとらえている人が多い。
だが意外なことにこの時代を経験した人々に対する戦後の聞き取り調査では、
戦争が始まるまでは「良い時代」であったと回想した人が多く、
公正な選挙でないにせよ国民投票では90％以上の支持が表明された。
一体、なにが人々を動かしていたのか、どんな「魅力」に取りつかれていたのかについて明らかにしていくものです。

Q,この本のおすすめのポイントを教えてください。

この本では普通の人間をも巻き込んでゆくファシズムの性質、
特に快楽と危険性を実際の体験授業という形で実感するという内容です。
本の中でも紹介されているのですが、2015年に公開された
『帰ってきたヒトラー』という映画をあわせて観るとより面白く、
理解が深まると思います。各種動画配信サービスでも視聴可能だと思うので、
ぜひ試してみてください。オススメです！

Q,この本を読んでほしいと思った理由を教えてください。

本の中にも出てくるのですが、私は、「ファシズムは危険である、いけないことだ」と説明する事は重要な事であるけれど、実際にファシズム的な状況に直面した時にこれに加わるのを防ぐ、何が危険なのかを見分けることこそが重要だと思います。君たちのなかにも大きな権威に従うことで、自らも小さな権力者となり、正義の名の元に存分に力をふるうことに魅力を感じたことや、命令に従うことで責任から解放された「自由」を感じた事はありませんか。コロナ禍の中でも「自粛警察」「マスク警察」が話題になりましたよね。危うさに対して目を瞑るのではなく、危うさに加担しないために何をするべきなのかについて考えてくれたらなと思っています。

NO PRINT

Q,昔読んで印象に残った本を教えてください。

中学生の頃に読んだ「ニライカナイの空で」という本ですね。
ちょうど同じくらいの年代の人が主人公がお父さんの破産で
炭鉱の町で生活することになり、戦後の世の中をどう
生き抜いていくか、という本です。なれない生活の中で段々と
自分の世界を作っていく、というところに惹かれました。
戦時中の子供の心の中を描いた作品、という点では「少年H」
と似通ったような点がありますね。

NO PRINT

Q,最近の趣味について教えてください。

自転車で鎌倉散策をしたりしていますね。自転車を持つと行動範囲がグッと
広がりますよ。あとは自粛期間中からYouTubeの割烹動画を見ながら料理を
作ったりしています。
最近ではまねして天ぷらを作ったらブヨブヨになりましたよ(笑)
他にも韓国ドラマや、映画を観ましたね。「ハイエナ」や、映画館で
「82年生まれ、キム・ジョン」を見たりしました。

Q,最後に、みんなに一言お願いします。

「指示待ち人間」にはなるなとよく言われますが、指示・命令に従い自らの
責任から解放されるのではなく、大きな権威に従い小さな権力者になるの
ではなく、自ら学び、自ら考え、行動できる人になってほしいと思っています。

今回のインタビューで登場した「戦争まで」、
「ファシズムの教室」、そして林先生が一部執筆にかかわった
「現代語　**抄訳で楽しむ 東海道中膝栗毛と続膝栗毛**」
は図書室で所蔵しています。興味のある方は是非図書室で
手に取ってみてください！

NO PRINT

林先生、ありがとうございました！

O-giri

今回のお題：「あなたは魔女に姿を変えられてしまった。何に姿を変えられた？

図書館のカウンター付近に応募用紙・応募箱があるので、答えと裏面のアンケートを記入して、応募箱に入れてください。回答者の中から図書委員の話し合いで中学校・高校生から一名ずつ選ばれた方にブックカバー、Tシャツ、マグカップなどの豪華景品が当たります！

※（回答は一人五枚まで！）

前回のお題→おしゃれなカフェに置いてあった衝撃のメニューとは！？

入選：ジャイアンシチュー

*Comment……*ボエ～～～～（迫真）

ーーーーお願いーーーーー

先月号は、発行が遅くなったこともあり、大喜利投票数が
なんと**驚異の三票**となってしまいました。
このままでは**投票者0人**となり、コラムが破綻する可能性があります。
みなさん、ぜひとも投票よろしくお願いいたします。
みなさんの面白い回答お待ちしております。

編集後記

スペースが余ったので（メタ）今回は気まぐれに
編集後記を書こうと思います。
と言いつつスペースは広くないので、
大したことは書けませんが。

いきなりの宣伝ですが、先月号の
「新DEWEY宣言」でもちらっと挙げていた、
ネット版の「オンラインDEWEY」
がいよいよスタートします。
学校のFacebookにも掲載され、ますます本格的に
「学校としての広報」DEWEYが生まれ変わります。
今年の代での初めての試みですが、
どうなるかとてもワクワクしています。
もともとは紙媒体のDEWEYと差をつけるために
ページを追加して、オリジナルの企画を組んだり、
特集をしたいとか考えていましたが、
今年は毎号発行で余裕がないうえに、
コロナで活動範囲も縮小しているので、
今年は無理そうですね…（遠い目）

さて、次回のDEWEY153号では、season book特集
「冬の本」の予定です。
今月号も入稿・発行がギリギリですが、
次回は果たして…
また編集長の戦いが始まります。
それでは次回をお楽しみに！

廃棄図書配布、始めました

お気づきになった方も多いと思いますが、
今月から図書館前での廃棄図書の配布を
始めました。
背景には、新型コロナウイルスの蔓延により
毎年実施している廃棄図書の配布会が
できなくなったことなどがあります。
図書館前のラックにより雑誌のバックナンバーや
古本などを毎日配布しております。
気になる本があればぜひお手に取ってみてください。

クラス別貸出冊数

2020年8月28日～10月19日

学年	A組	B組	C組	D組	E組	F組	G組	H組	合 計
中1	79	92	125	240	35	61	75	162	869
中2	122	13	7	32	52	3	43		272
中3	23	44	8	18	25	27	18		163
高1	24	77	20	10	9	25	14		179
高2	36	10	0	97	2	0	13		158
高3	6	6	10	3	4	2	1	2	34
教職員									181

合計　1,856